



第44期 クラブスローガン

かえ

つく

情熱で変革よう、創造ろう、明日の奉仕を



クリスマス家族合同例会



献血運動

NAGANO CHUO LIONS CLUB

長野中央ライオンズクラブ

URL <http://nagano-chuo-lions.logos.jp>

アクティビティ・レポート

献血運動

視聴覚障害者福祉・四献推進委員長 L.返町 とも子

昨日までの寒さが信じられない位の小春日和りにめぐまれた3月7日(土)の朝10時から、ながの東急デパート正面玄関前広場に於いて、春の街頭献血運動が開催されました。

開始時間前からの受付者多数で好調なスタートをきりました。献血プラカードを持って呼びかけをする係りの声に熱が帯び「毎月第2、第4日曜日は長野中央ライオンズクラブ献血Day」のメッセージ入りポケットティッシュを春の花鉢に添えて配布しました。クラブメンバー28名の御協力を賜り、献血受付者87名、200ml献血23名、400ml献血36名の素晴らしい成果を納めることができました。



当日、長野中央LC会員L.和田正彦が献血50回目の記念品エメラルドグリーン盃を贈呈されました。おめでとうございます。

本年度会長L.大前のスローガンである食育を献血に重ねて、鉄分含有率の非常に高いパセリの苗を献血者に花鉢と共にプレゼントし、次回の献血に益々素晴らしい成果を継続できることを祈りつつ楽しく頑張った献血Dayでした。



長野中央ライオンズクラブ献血Serve Day 御協力者内訳

視聴覚障害者福祉・四献推進委員会

内訳	200CC	400CC	成分	不可	中央ライオンズ係	計
月日	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)	(人)
11/9	1	10	63	10	(2)	84
11/23	3	10	50	12	(3)	75
12/14	2	17	62	8	(4)	89
1/11	8	19	60	8	(4)	95
1/25	5	22	63	11	(5)	101
2/8	2	6	54	9	(1)	71
2/22	3	15	60	3	(1)	81
3/7	23	36	0	28	(28)	87
3/8	2	16	54	14	(1)	86
小計	49	151	466	103	(49)	769

21年3月8日現在



第2・第4日曜日は
中央ライオンズクラブの
献血の日
です。



素敵なプレゼント
差し上げます★



広げよう 献血の輪!!



長野県赤十字血液センター
〒380-0836 長野市南横町1074
☎026-228-1414
http://www.nagano.bc.jrc.or.jp/

受付時間
●成分献血 9:00~12:30 14:00~16:30
●400mL献血 200mL献血 9:00~13:00 14:00~17:00
※休日: 1/1、毎月第2・第4金曜日

◆12月第一例会 「45周年を考える討論例会」

12月11日(木)18:30

友好親善・接待・大会・会員厚生委員会 委員長 L.岡田 典雄



このようなテーマを与えられ、12月第一例会をどのようにプランニングするかについて、さっそく委員会を開催した。45周年記念のあり方の討論を重ねても、実際にその効果が得られるだろうか、という意見が多かった。むしろ過去の経過を認識し対処することが肝要である。つまり私どもが所属する334-E地区では5年にあたるハーフの記念大会では、なるべく自粛する旨の申し合わせがある。

しかし友好、姉妹クラブ関係は5年のハーフ大会でもお互いに招待し、その都度友好親善を深めている。いわば親戚関係の慶事のお付き合いのようなものであり、私どもクラブの判断だけで遂行するわけにもいかないのが現実である。これらのことを踏まえて45周年の準備委員会を立ちあげ、そのなかで45周年記念のあり方を検討していくということで、

意見がまとまり執行部に提案させていただいたところである。

そこで第一例会では40周年以降入会したクラブメンバーが25~27名ほど在席している由、40周年記念大会のDVDを観てクラブの歴史を振り返ることとなった。

◆1月第二例会 「ライオニズムを考える討論例会」

1月29日(木)18:30

友好親善・接待・大会・会員厚生委員会 委員長 L.清水 基弘



ライオニズムの原点とは、いったい何なのだろうか？そんな疑問を皆さんも抱いたことがあるのではないのでしょうか。社会的地位とか、名誉とか、私利私欲とか、そんなものよりも純粋に社会に奉仕することにライオニズムの原点があると創設者メルビン・ジョーンズは説いているのだと思います。計画、財務委員会では、去る1月29日に「ライオンズを考える」と題した例会を開催いたしました。今回は、ライオンズクラブ国際協会が作成したDVDを3枚見ていただきました。

まず、昨年6月にタイ、バンコクで開催された第91回国際大会のパレードや各種プログラムの様子を音楽に乗せて、御覧いただきました。そして次に、「世界中で奉仕するライオンズを支援」と題する、アメリカ、イリノイ州オークブルックにあるライオンズクラブ国際本部の各部門で働くスタッフと本部機能について見ていただきました。最後に「より良き明日を築くために」と題する世界各地、カナダ、アメリカ、バミューダ、シンガポールでそれぞれ奉仕活動に携わる5人のライオンの様子を観ました。それぞれのライオンが、いかにその地域に密着し、住民に受け入れられているかが良く理解できました。

世界中か100年に一度と言われるような不況にみまわれている昨近ですが、この時期にこそライオニズムの基本、初心に帰ってみることが大切なみのではないかと実感する良いきっかけとなりました。

今期も残りあとわずかになってまいりましたが、全力でWeServe! です。

例会ニュース

◆12月第二例会 「クリスマス家族合同例会」

12月19日(金)18:00

YE・青少年指導委員会 委員長 L.中島 しず枝

2008年12月19日一年の中で最大イベントであります合同例会が91名という例年にない程の参加者のもと盛大に開催することができました。

今回は、ライオンとライオンレディの皆様「喜んで頂くこと」「し方に夢を与える」という思考で委員会を何回も催し当日を迎えました。

まずオープニングには全国大会に出場された長野西校の23名の生徒(先生一人)によるチアリーディング。はちきれ程の若さと勢いのあるダンスは、ほんとにさわやかで感激しました。クリスマス例会の最大の山場は何と言っても長野オリンピックのメイン演奏者の倉沢大樹エレクトーン演奏でした。L.日置二郎には打ち合わせから全体に至るまでお心遣いを頂きました。夢のような方にお願いが出来たことに心から感謝します。

本物の音楽を聴かせて頂きました。本当にすばらしかった。言葉にならない位感動しました。最初の入場から最後まで演奏して下さいました。

そして、しめくりは余興です。寸前まで静かなクリスマスにするか、いや賑やかで心に残るクリスマスにするか、もめました。L.吉野第2副会長より「やっぱりクリスマスは元気がでて、賑やかに楽しませること」その一言で決まりました。音楽担当のL.若林 秀幸、一年でも一番忙しい時に関わらず、ダンサーにはL.清水

基弘、L.原田 浩道、L.斉藤 栄嗣、L.酒井 裕司が協力して下さい

大人気の「羞恥心」を5人で踊りました。会場が一つになれた感動が今もやきついています。L.上田 正昭から「手作りのクリスマス本当に良かった。最高だ。世界に発信しても恥ずかしくない」

L.宮下 勇より「踊りが見たくて楽しみにしてきた」そしてL.坂原 宏より「40年ライオンズにいるけれど今までで一番良かった」と嬉しい言葉を頂き感謝で胸が一杯になりました。

また、企画から当日の司会まで副委員長のL.和田 正彦には、すべてに目を向けて、ご指導いただきました。「皆でつくる、皆で奉仕の心」同じ志をもつ者が集まればより大きな効果や明るい社会になると思います。

44期会長方針「情熱で変革よう、創造ろう、明日の奉仕を」を受けYE委員会が臨んだクリスマス例会は、笑いあり涙あり感動の例会になり皆がひとつになってすばらしい足跡を残せたと思います。

一生心に残る大きなものを頂きました。改めて関わって下さった全ての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

本当にありがとうございました。



「愛する孫とハイポーズ」



「さわやかチアリーディング」



「我らが羞恥心」



「メリークリスマス」

趣味の会『男の料理人教室』

L.倉野 立人

会長L.大前憲治が力を入れる「食することの大切さと楽しさ」を実感するため、今期から新たに「男の料理部会」を立ち上げました。

これまでも何回かの調理実習を開催、外部から講師を招くなどしながら、普段スーツ姿の各ライオンも、この日ばかりはエプロン姿となり、ごちない手つきながらも和気あいの雰囲気の中で調理を実習、自ら作った料理に舌鼓を打ちつつ懇親を深めております。

第2回を迎えた11月19日（水）この日は四献委員長のL.返町のお計らいで、ホテル信濃路の元料理長の島田さんをメイン講師に迎える一方、ボーリングなどで交流を深める長野ろう学校の生徒代表の皆さんをゲストに招き、L.返町と一緒に栽培したブルーベリーを原料にした「ブルーベリージャム」を作り、自然の香りも豊かなトッピング菓子を味わったところです。

生徒さんとライオン各位は、にわか家族として同じテーブルでジャムづくりに取り組みました。ブルーベリーと砂糖を煮詰める作業はデリケートな手さばきが要求されますが、ろう学校の生徒さん達は、焦がさないように実に上手にヘラを扱い「上手々」とみんなに誉められ、うれしそうな表情を浮かべていました。

できあがったブルーベリージャムは、ほど良い酸味がとてもおいしく、普段甘いものが苦手なライオンも「おいしい！」を連発していました。

実はこれらトッピング菓子がワインによく合うことから、さっそくコルクが抜かれ、グラスを片手にイタリアンパーティーとなったところです。

その後、島田さんによる簡単イタリアンレシピをご披露いただき、一同はチキンの照り焼きなどに挑戦し、こちらもおしくいただいたところです。

もとより料理は、人の生活に欠かすことのできない日常作業です。この日は「料理」を通じてろう学校の皆さんと、同じテーブルを笑顔で囲み、通常とまた違った形での交流を持つことができました。

今後も、単なる調理実習の枠を超えて「食を通じての心の交流」が実践できれば…の思いを強くしたところです。

また今後の部会活動を通じて、普段調理に関わる機会が少ない男性陣が、自ら体験することで「作る側」の大変さとありがたさを再認識すると共に「食」の大切さと「手づくりのおいしさ」が改めて実感できるよう、楽しい企画を考えてまいりたいと存じます。

皆さんも振ってご参加いただきますよう、お願い申し上げます。



火のかげん大丈夫かなあ？



おいしく作るうね

こんにちは ライオン！ VOL.2

新コーナーとして誕生した『こんにちは ライオン』も第2弾となり、前回のL.上田 正明⇒L.岡田 典雄にL.塩見 節夫⇒L.竹内 邦雄お二人をご紹介され今回取材にお伺い致しました。

第一公害プラント株式会社

会長 L.岡田 典雄

略 歴 1945年1月4日生まれ
家 族 妻（範子さん）
趣 味 野菜作り（有機野菜） 自然散策



Q：業務内容をお聞かせ下さい？

A：業務は、水処理施設の設計・施工・オペレーション・メンテナンス、そして太陽光発電をはじめとする再生可能なエネルギー利用の推進など、多岐に渡っています。

Q：創業時などの思い出話を教えて下さい？

A：昭和44年9月丸西(株)の公害事業部として、汚水処理・水処理施設の設計・施工・管理の業務を開始し、47年11月に創業しました。当時は、まだ知名度が全くなく、女房に事務をやってもらいながら、私は県庁や民間会社や食品会社など県下一円カタログを持ちながら営業の日々でした。まだ高速道路もなく飯田までの道のりが長く一日がかりで今思えば、信じられないなあ。

Q：会社の方針や社会的役割についてどのようにお考えですか？

A：ひとりひとりのいたわりと思いやりの気持ちで、私たちを取り巻く環境を改善していきます。世の中の価値が『使い捨て』から『循環して再利用し、暮らしに役立つ』といった価値観に変わってきた時代の流れの中でも、当社は、創業より人類が永遠に必要とする『水』を基軸とした事業に携わり、『自然を敬い大切に作る心』、『水を理解する心』を育ててまいりました。これからも常に最先端技術を追求し、自然と人の調和と、循環型社会環境づくりに貢献して行きたいです。

Q：ご自身のご趣味や休日のお過ごし方は？

A：趣味は、女房と有機野菜作りをすることかなあ！やはり自分達が丹精込めて作った野菜は格別な味だし子供達の家族に食べさせてあげる事かなあ。（笑い）
四季折々の自然と楽しみながら、タラノ芽、竹の子、キノコ採りに出掛ける自然散策も楽しい。そして何より長女の孫3人、長男の孫2人、次男の孫2人が自宅に来て孫の顔を見ながら一緒に遊ぶことが唯一の楽しみなのです。



「おじいちゃんをよろしくお願いします」

株式会社アーキプラン

代表取締役 L.竹内 邦雄

略歴 1948年5月19日生まれ
家族 妻（くに子さん）
趣味 建物探訪 家庭菜園
表彰作品 平成5年 信州須坂街並み景観賞（長野信用
金庫太子町支店）受賞
平成13年 長野市景観賞（新井大正堂）受賞



Q：建築設計士を目指したきっかけを教えてください？

A：父親が木材商を営んでいたため、子供の頃から建築には興味を持っていました。建築家丹下健三氏の吊り構造に挑戦した東京オリンピックの国立屋内総合競技場（東京代々木体育館）を観た瞬間当時の私にとってまさに衝撃的であり、とても感動しました。その出来事が建築設計士を志したきっかけであります。

Q：業務内容をお聞かせ下さい？

A：業務は、建築の企画・設計および工事監理、建築物の改修・保全・復元に関する調査、設計および工事監理、地域開発・都市計画の企画および各種開発申請等に関するコンサルティングを行っています。

Q：創業時などの思い出話を教えてください。

A：大学卒業後東京の設計事務所に6年間勤務し、仕事のあてもなく昭和55年当時31歳で設計事務所を開設し苦労の日々が続きました。最初の仕事が個人住宅の設計でした。この住宅の設計監理料80万円を頂いた時は、ひと息つけてとてもうれしかったです。そして長野中央ライオンズクラブに入ってから多くのライオンズの皆様からの仕事を頂き、とても感謝しております。

Q：会社の方針や社会的役割についてどのようにお考えですか？

A：ヒューマニティー・アメニティー・オリジナリティーが私たちのテーマと考えております。そして資源は有限、智慧は無限であると考え、環境や地球温暖化に配慮したエコ建築を目指しています。

Q：これから10年後どのようにお過ごしになりたいですか？

A：この仕事は定年がないし、もうひと頑張りして仕事をしたいですね！そして若い頃やっていた絵画や陶芸を再開してやってみようかと思っています。夢は、世界遺産を見ながら五大大陸を回ってみたいかなあ。（笑い）

Q：ご自身のご趣味や休日のお過ごし方は？

A：趣味は、時間を見つけて妻と二人でドライブしながら、食事や買い物をしたり、温泉に入ってあちこちの建物探訪することです。

☆訪問した3月2日は、ちょうどL.岡田夫妻のご結婚40周年目であり、3月5日はL.竹内夫妻のご結婚31周年目でした。本当におめでとうございます。また取材に大変快く応じて頂きありがとうございます。どうかこれからもお二人のますますのご活躍をご祈念申し上げますと共にいつまでもお幸せに。

To be continue...

取材： PR・会報委員会

ドネーション・アラカルト

■11月13日 (第一例会)

L. 竹内 伊吉	
私の住まいしている会社分譲「グランド ドハイツ表参道」がこの度「長野市都 市景観賞」を受賞しました	5,000円
L. 東澤 久平	
ITCゴルフコンペで連続2回88賞を いただきました	5,000円
L. 東澤 久平	
深沢博シ. のホールインワン記念ゴルフ コンペで優勝をさせていただき	5,000円
L. 東澤 久平	
11月10日で無事傘寿を通過して感謝	10,000円
L. 北村 健一	
初入院 楽しく過ごす	10,000円
L. 関谷 登	
お久しぶりです	3,000円
L. 大前 憲治	
長野経済新聞に仕事が紹介されました	10,000円
合計	48,000円

■11月27日 (第二例会)

L. 大前 憲治	
食育を考える講演例会ご協力ありが うございました	7,000円
L. 和田 正彦	
ITCゴルフコンペで優勝。中城Lのお かけです	
日経マーケティングサービス業の部 全国39位の記念として	5,000円
L. 矢澤 廣子	
信濃毎日新聞にメモリアルジャズ企画 掲載されありがとうございます	2,000円
合計	14,000円

■12月11日 (第一例会)

L. 大前 憲治	
信濃毎日新聞に会社の事業が紹介され ました	10,000円
L. 納富 廣幸	
セブ島にクリーニング屋を開設。洗濯 物持参で遊びにきてください	10,000円
L. 小林 昭夫	
AGシューターを本日達成いたしました	5,000円
L. 小林 一彦	
蕎麦の種蒔きから実りまで長野ケー ブルテレビで紹介されました	5,000円
L. 矢澤 廣子	
ジャズコンサート参加ありがとう	3,000円
L. 上野 仁	
誕生日祝いありがとう	2,000円
L. 北村 健一	
誕生日祝いありがとう	2,000円
合計	37,000円

■12月19日 (第二例会)

L. 大前 憲治	
クリスマス万歳	10,000円
L. 清水 達三	
快気祝 無事退院できました	5,000円
L. 海野 正信	
誕生日祝いありがとう	2,000円
L. 久保 藤平	
クリスマスの花一鉢ありがとう	3,000円
L. 海野 正信	
年賀状版画で大々的にテレビ放映され ました	1,000円
L. 返町 とも子	
クリスマスのお花のお買い求めありが	

とうございました	4,000円
ライオン各位クリスマスのお花代	36,000円
合計	61,000円

■1月29日 (第二例会)

L. 大前 憲治	
フィリピン医療奉仕活動に元気で行っ てまいります	50,000円
L. 坂原 宏	
フィリピン医療奉仕活動に元気で行っ てまいります	50,000円
L. 塩見 節夫	
初孫誕生 うれしくて、うれしくて…	10,000円
L. 西村 敏郎	
母の葬儀に際し色々ありがとうございました	10,000円
L. 宮尾 邦夫	
誕生祝いありがとう	2,000円
L. 岡田 典雄	
孫がJRジュニアスキー大会小学生 (3~4年)の部で優勝しました	5,000円
L. 鹿熊 彰	
誕生祝いありがとう	2,000円
PR委員会 (L. 久保、L. 近藤、L. 北村、 L. 寺島、L. 増田)	
先の献血運動参加で多数のご協力に感 謝。返町シ. お花ありがとう	5,000円
合計	134,000円

■2月12日 (第一例会)

L. 大前 憲治	
第34回フィリピン合同医療奉仕活動を 無事活動を終え帰国しました。ご支援 ありがとうございました	10,000円
L. 坂原 宏	
第35回フィリピン合同医療奉仕活動を 無事活動を終え帰国しました。ご支援 ありがとうございました	10,000円
L. 中島 しず枝	
クリスマス例会で大勢のライオンにお 世話になりました 感謝の気持ちです	10,000円
L. 若林 秀幸	
誕生祝いありがとう	2,000円
L. 野田 正廣	
誕生祝いありがとう	2,000円
L. 吉野 莊英	
誕生祝いありがとう	2,000円
L. 和田 正彦	
返町委員長、中島委員長の委員会報告 に感激。でもスポンサーとして厳しく	19円
合計	36,019円

■2月26日 (第二例会)

L. 長尾 喜三郎	
LCIF 抛出の返戻金を寄付します	5,000円
L. 久保 藤平	
LCIF 抛出の返戻金を寄付します	5,000円
L. 清水 基弘	
母の葬儀に際しまして誠にありが うございました	20,000円
L. 納富 廣幸	
久しぶりに家に帰ったら娘が金髪だ った	5,000円
L. 北村 健一	
商工会議所ナイトマップ企画で週間長 野に載る	5,000円
L. 大前 憲治	

能登のプリを釣ってきましたのでプレ ゼントします (魚)	30,000円
合計	70,000円



編集後記

第44期の大前丸も出港以来折り返
し点を経過し、順調に加速中であり
ます。第3号をお届け致します。各
委員会それぞれに趣向をこらした例
会は、ますます創造進化の一途を辿
っているようです。次世界へ帰られた
先輩ライオン方には哀悼と感謝の誠
を捧げます。そして新人会のライ
オンには熱意をもったの奉仕活動が期
待されます。

昨今の世界(日本)情勢は無常か
つ非情で大変厳しいものがあります
が、ライオニズムの奉仕と友愛の精
神は不変かつ普遍であります。決
して世間の秩序や順序立ての実体化
~人切りなど~を肯定しない、相対化
する世界であります。それこそ「わ
れわれ」の真実の世界であります。
特定のだれかのための福祉と友愛で
はなく、無限の光り(勇気)と生命
(情熱)に支えられてこそ成立する絆
~縁起の世界です。

掲載記事の内容を謁見していただ
き、明日のライオンズ、われわれの
世界、不撓不屈の精神力を共に学び
たいものです。

編集委員 L. 海野 正信

〔会報第264号〕

2009年5月14日

長野中央ライオンズクラブ

PR・会報委員長

L. 寺島 光 樹

長野市妻科426-1

長野県建築士会館6階

☎ 026 (235) 3988

http://nagano-chuo-lions.logos.jp